

嘔吐物の処理手順

松江生協病院 感染管理室 中林准子
松江赤十字病院 感染管理室 土江和枝

訓練用準備物品

- 嘔吐物処理手順
- 模擬吐物（スムージーなどドロドロした液体、ゼリー・プリン・ヨーグルトなどを混ぜて崩したものなど、とろみのある液体をコップ1杯程度）
- ビニールエプロンまたはガウン ②
- （マスク ②）
- 手袋 ③組
- ビニール袋 大② 小①
- ペーパータオル
- （布または吸水シート）
- 0.1%次亜塩素酸ナトリウム溶液の変わりの水を500mlペットボトルに準備

はじめに



- 感染性胃腸炎が疑われる患者の嘔吐物や便は、すぐに適切な処理を行わないと感染の原因となることがある
- 必要物品や方法を知っていても、実際の場面では个人防护具の着脱に手間取ったり、スムーズに処理できないことがあるため、流行期前には訓練を行い、とっさの時、誰もが素早く安全な処理ができる準備が必要である

必要物品

- すぐに使えるよう必要物品をセット化し、わかる場所に設置しておく
 - ・ 防護具は劣化するので、定期的に交換するか、いつも使える状況であればセット化しなくてもよい
- 消毒用の次亜塩素酸ナトリウムは、製造後徐々に濃度が低下するだけでなく、温度と直射日光でも濃度が低下するので、できるだけ新しいものを使用直前に希釈する
 - ・ 希釈容器はペットボトルでもよいので、水を入れるラインと消毒薬の量を記載しておくなど、すぐに作成できる工夫をしておく
 - ・ 製品化されている泡状の洗浄剤含有1%次亜塩素酸ナトリウムは、希釈せずに使用できる



0.1%希釈液を作るための水500mlに対するハイターの量
(参考:花王ハイターHP)

購入から 3か月以内	10ml
購入から 1年以内	15ml
購入から 3年以内	25ml
ハイターキャップ1杯25ml ペットボトルキャップ1杯5ml	

処理手順（できれば2人で行い、汚染リスクを最小限にする）

人を遠ざける・換気

物品の準備

嘔吐物の回収

色々な方法があります
重要なのはしっかり嘔吐物を回収し
十分に消毒を行うことです

消毒

片付け

嘔吐物処理訓練の事前準備

1. 役割を決める

A: 嘔吐物を直接処理する処理者

B: 処理者を介助する介助者

2. 必要物品を準備する

3. 絨毯であればビニールシートなど撥水するものを広く敷く

3. 模擬吐物をビニールシートに勢いよくこぼす



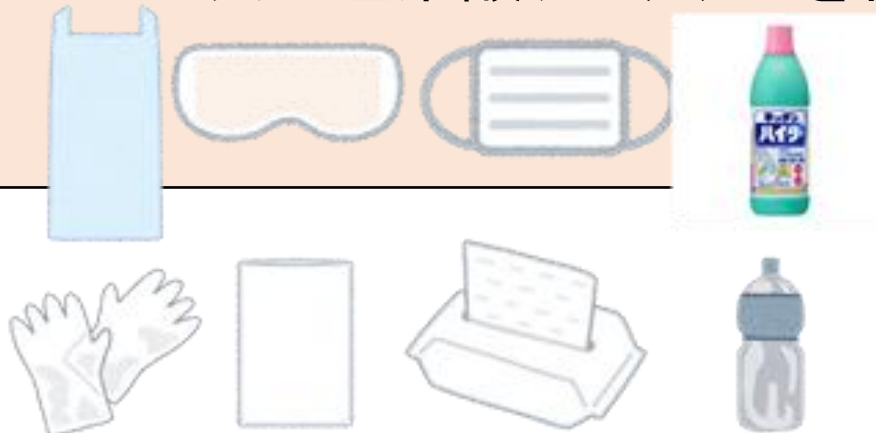
模擬吐物を高さ1mから落とすと半径約2mの広範囲に飛散したという報告も!!!

事前準備

A: 直接嘔吐物の処理をする人

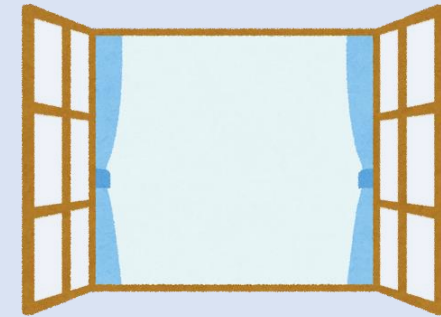
① 処理セットを準備する

- 手順書
- ビニールエプロンまたはガウン ①～②
- マスク ②
- 手袋 ③組
- ビニール袋 大② 小①
- ペーパータオル
- (布または吸水シート)
- 希釈容器に0.1%次亜塩素酸ナトリウムを作成する



B: 介助する人

- 人が来ないように、一帯を立ち入り禁止にする
- 換気をする



立入禁止 立入禁止 立入禁止 立入禁止

事前準備

A: 直接嘔吐物の処理をする人

- ② マスク、ゴーグル、エプロン(ガウン)、手袋(2重)、(キャップ)を着用する

B: 介助する人

- マスク、手袋、(エプロン)を装着する



指輪・腕時計・布エプロンは外す
しゃがんだ時に、スカート、ズボンのすそに注意
髪が長い場合は結ぶかキャップをかぶり、処理中は髪に触れないように

事前準備

A: 直接嘔吐物の処理をする人	B: 介助する人
③ 嘔吐物の拡散範囲を確認する ④ 嘔吐物をペーパータオル・布・吸水シート of いずれかで覆う(嘔吐物用の凝固剤があれば振りかけてから)	

新聞紙は水を吸うと破れるのでお勧めしない



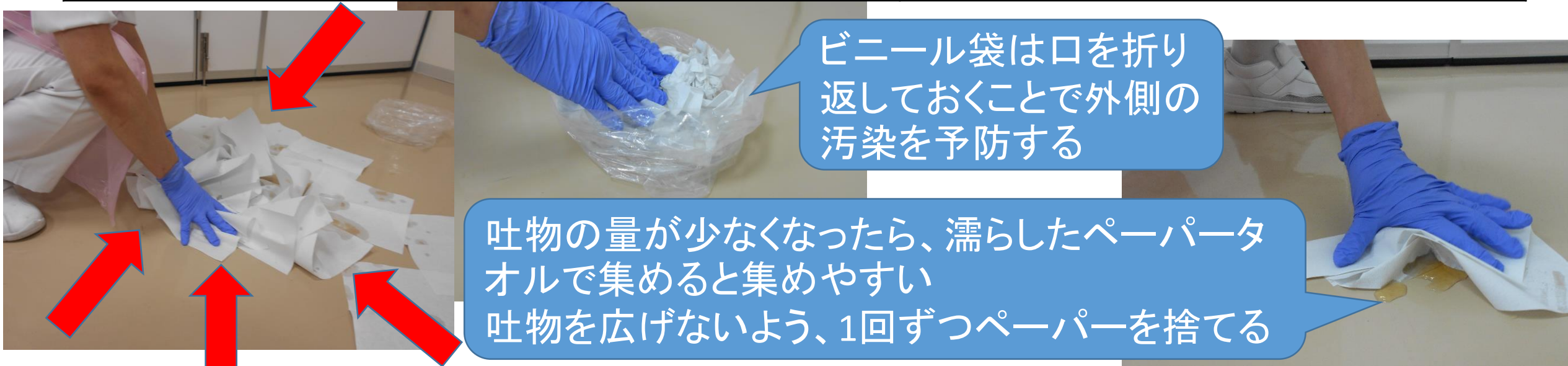
嘔吐物の回収

A: 直接嘔吐物の処理をする人

- ⑤ 嘔吐物を覆ったペーパータオル等を外側から内側に向かって集め、ビニール袋に捨てる
- ⑥ ペーパータオルで外側から内側に向かって嘔吐物を集めることを、すべて回収するまで繰り返す

B: 介助する人

- ゴミを廃棄するビニール袋（大）を、口を折り返して準備する
- Aにペーパータオルを渡す
- 汚物の拭き残しがないか確認して指示する



ビニール袋は口を折り返しておくことで外側の汚染を予防する

吐物の量が少なくなったら、濡らしたペーパータオルで集めると集めやすい
吐物を広げないよう、1回ずつペーパーを捨てる

消毒

A: 直接嘔吐物の処理をする人

- ⑦外側の手袋を外して、ビニール袋に捨てる
- ⑧ビニール袋の口を閉じ、新しいビニール袋に入れる

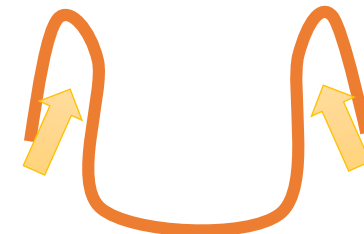
B: 介助する人

- 新しいビニール袋大を、口を折り返して準備する



外側のみ外す
内側の手袋を
素手だと思って
慎重に

袋の内側に触れないように、袋の折り返した内側に手を入れて袋を伸ばして縛る
そのとき中の空気が自分にかからないようにそっと押し出す



消毒

A: 直接嘔吐物の処理をする人

- ⑨ 希釈液にしっかり浸したペーパータオルで、嘔吐物があった場所より広めに消毒し、ビニール袋に捨てる
(泡状のスプレーは広範囲に吹き付け、数分経ってから乾拭きする)

B: 介助する人

- 新しいビニール袋大を、口を折り返して準備する
- Aに希釈液に浸したペーパータオルを渡す(ビニール袋小等に希釈液を入れてペーパータオルを濡らす)

ペーパータオルは4つ折りにし、
しっかり消毒液を浸す
ペーパータオルは乾いたり汚れたりしたら適宜交換する



消毒

A: 直接嘔吐物の処理をする人	B: 介助する人
⑩ 消毒した場所をペーパータオルで水拭きし、ビニール袋に捨てる	● Aに水で濡らしたペーパータオルを渡す

次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性や
脱色作用がある

消毒

汚れている手袋をまず外してからエプロンを外す
石鹼と流水で手をきれいにしてから顔に触れるようにし、
マスクの紐を持って外す
手を消毒してからきれいな手で新しいマスクをつける

A: 直接嘔吐物の処理をする人	B: 介助する人
⑪ マスク以外の防護具を脱いで、ビニール袋に捨て、ビニール袋の口を閉じる	● 防護具を脱いで捨てる
⑫ ごみを感染性廃棄物容器に廃棄し、石鹼と流水で手を洗う ⑬ マスクを外す ⑭ 手指消毒	● 石鹼と流水で手を洗う ● 廃棄するもの以外を片付ける

お疲れさまでした

Wordの手順は自施設の状況に合わせて、変更してご活用ください